

情報システム関連の利用期限・手続きについて

情報基盤センター

卒業(修了を含む。以下同様)または進学する際の情報システム関連の利用期限・手続きについてお知らせいたします。

1. TCU アカウント・サービスの利用期限

現在使用中の TCU アカウント (g"卒業前の学籍番号") およびデータは、利用期限日翌日に削除します。TCU アカウントが削除されると、TCU アカウントを用いる全てのサービス (遠隔デスクトップシステム、ネットワークドライブ、Microsoft 365 (Teams、OneDrive、Sharepoint 等)、Adobe、TCU メール、TCU ストレージ、授業支援システム(WebClass)、TCU WiFi、VPN など※) が利用できなくなります。また、Zoom、Google Workspace 等についても、TCU アカウントの削除に合わせてサービス提供を停止します。必要なデータがある場合は、期限までに各自で USB メモリーなどへ保存するか新 TCU アカウントへ移行してください。

※ ポータルサイトについては、TCU アカウント利用期限および進学有無に関わらず、学位授与式当日より利用できなくなります。

※学生証返却後にパスワードや多要素認証のリセットが必要になった場合は、必要書類を案内しますので情報基盤センターまでお問い合わせください。

対象者	卒業後、本学大学院に進学しない学生	卒業後、本学大学院に進学する学生
現在の TCU アカウントの利用期限	2025 年 3 月 31 日(月)まで	2025 年 5 月 13 日(火) まで
新 TCU アカウントの発行		新年度、学生証と併せて新 TCU アカウント (g"進学後の学籍番号") の通知書を配付

※個人パソコンの以下の設定情報についても確認してください。

● Windows サインインアカウント

個人パソコンのサインインアカウントとして、TCU アカウントを使用している場合、アカウント削除後サインインができなくなりますので注意してください。期限までに他のマイクロソフトアカウントやローカルアカウントに変更し、そのアカウントに管理者権限を付与する対応をしてください。

アカウントの追加および管理者権限を付与する方法については、以下を参照してください。

<https://support.microsoft.com/ja-jp/windows/20de74e0-ac7f-3502-a866-32915af2a34d>

● Bitlocker 回復キー

Windows にはディスクを暗号化するセキュリティ機能 (Bitlocker) が標準で備わっています。通常この暗号化を意識する必要はありませんが、修理などでハードウェア構成が変更された際、Bitlocker 回復キーの入力が求められることがあります。個人パソコンの回復キーが東京都市大学 Microsoft テナント上のみに保存されている場合、TCU アカウント削除後に確認できなくなり、PC を起動できなくなる可能性があります。



以下の Web ページにアクセスして、Bitlocker キーを確認し、登録されている場合は保管してください。

<https://myaccount.microsoft.com/>

- TCU アカウントでサインイン後、[デバイス]をクリックします。
登録されているデバイスがあり、かつ[Bitlocker キーの表示] がボタン表示されている場合は、本学テナント上に回復キーが登録されています。
- ボタンクリック後、画面右に表示される[Show recovery key]をクリックします。
- 表示された Bitlocker 回復キーをコピーまたは印刷するなどして保管します。

● OneDrive 同期設定

個人パソコンで東京都市大学 OneDrive へのファイル同期を使用している場合は、「ファイルオンデマンド」の設定を確認してください。アカウント削除後、データが OneDrive 上に残ったまま取得できなくなるよう、すべてのファイルをパソコン上にダウンロードしてください。Windows11 の場合の操作は以下のとおりです。

- 通知領域の  を右クリック、 ボタンから[設定]をクリックします。
- 「同期とバックアップ」の項目の詳細設定▽をクリックし、「ファイル オンデマンド」項目にある「すべてのファイルをダウンロードする」をクリックしてください。

※ OneDrive のファイル同期機能を使用していない場合においても、Office 等のアプリケーションから直接 OneDrive 上にデータが保存されている場合があります。アカウント削除前に必要なデータのバックアップをお願いします。

<https://wtcuac-my.sharepoint.com/>

2. TCU メール転送の手続き

TCU アカウント廃止に伴い、現在の TCU メールは利用できなくなります。卒業後もメールを受け取りたい場合は、必要に応じて申請手続きをしてください。

対象者	卒業後、本学大学院に 進学しない 学生	卒業後、本学大学院に 進学する 学生
概要	利用期限翌日以降、現在のアドレス（g"学籍番号"@tcu.ac.jp）宛に届くメールを卒業後も受け取りたい場合は、メール転送申請が必要	利用期限翌日以降、現在のアドレス（g"卒業前の学籍番号"@tcu.ac.jp）宛に届くメールは、新アドレス（g"進学後の学籍番号"@tcu.ac.jp）へ自動的に転送
現在の TCU メールの利用期限	2025年3月31日(月) まで	2025年5月13日(火) まで
手続期限	2025年3月18日(火) まで	手続不要
手続方法	https://portal.off.tcu.ac.jp ポータルサイトにログイン後、[メニュー]-[申請システム]-[卒業後のメール転送手続]より手続きしてください	
転送期間	2025年4月1日～2026年3月31日	2025年5月14日～2026年3月31日

※ TCU アカウント廃止後に転送設定が行われます。現在のアドレスのメールサーバーに既に届いているメールは、アカウントの廃止と同時に削除されてしまいますので、廃止直前までのメールをできる限り受け取りたい場合は、廃止直前の期間もメールの転送が行われるよう、各自 <https://outlook.office.com/mail/> で転送設定しておくことをお勧めします。なお、アカウント廃止後、自動転送設定が完了するまでの(約 10 分間)、旧アドレス宛のメールは届かず送信者に返送されます。あらかじめご了承ください。

3. Office 他 大学ライセンスソフトウェアの利用期限

東京都市大学 Microsoft 365 テナントより取得したデスクトップ版 Office やアプリストアから取得したモバイル版 Office アプリの使用権がなくなります。その他 MATLAB、ChemDraw、astah* など、大学契約ライセンスを利用して個人 PC にインストールしたソフトウェアについては、卒業後は速やかにアンインストールしてください。卒業後の使用はライセンス違反となります。

対象者	卒業後、本学大学院に 進学しない 学生	卒業後、本学大学院に 進学する 学生
Office 利用期限	2025年3月31日(月) まで ※ 期限後は機能制限モードになります。	進学後の新 TCU アカウントで再認証することで、引き続き利用できます
MATLAB 利用期限	2025年3月31日(月) まで ※ 卒業後も利用を続けるとライセンス違反になりますので、アンインストールしてください	進学後の新 TCU アカウントの再登録および再アクティベーションを行ってください
ChemDraw 利用期限		進学後の新 TCU アカウントでライセンスキーを再度取得してください
astah*利用期限		